河内神社報

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南（彩が丘）の氏神様

発行所：〒731-5151広島市佐伯区五日市町上河内
http://kochijinja.org
河内神社社務所

コロナ疲れを吹っ飛ばそう！ 上半期のお祓い

夏越神事

にお参りください

7月3日（日）

夏祭り
夏越神事

午後2時

宮司 山田茂雄

境内の木々の若葉も緑の色が濃くなり、榊の花の爽やかな香りが漂ってきました。一年で一番自然の営みを感じる時期です。梅雨の雨ですくすくと育った茅を束ねて輪にした茅の輪は緑が濃く、生命の力強さを感じます。『夏越大祓』『茅の輪くぐり』『夏祭り』の神事は、この上半期と下半期の境に、心身とも祓い清め、清浄な状態に立ち返り、世の平穏を祈る神事です。

私たちは日々の暮らしの中で、知らず知らずに罪や過ちを犯しています。世の中ではほかにも、ウクライナ、コロナと災いは尽きません。夏越神事で終息まで今一度心新たに取り組んでいきましょう。

どなたもご参加いただけます。マスク着用をお願いします。人形を持参して、災いの終息、無病息災を祈願しましょう。

夏越大祓　罪穢れのお祓い

皆様の人形をご神前に納め、参列者全員で大祓の祝詞を唱和します。その後、切麻（麻と和紙の小片）を左右に撒いて自身を祓い清めます。祓い清めの後に、人形をお焚き上げして、人形に移した罪や穢れを火の力によって祓い除けます。

茅輪神事　疫病退散の神事

茅の輪は「備後国風土記」に登場します。貧しいながらも蘇民将来は、武塔の神（素戔嗚尊）に一夜の宿を貸して、もてなします。そのお礼に武塔の神は、「蘇民将来の子孫と言って、茅の輪を腰に付けた人は疫病に罹らない」と言われました。この話に登場する素戔嗚尊は河内神社の御祭神で、広島各地でも茅の輪をくぐる神事が広まりました。

神職が先導し、茅萱でできた茅の輪を8の字を描くように3回くぐり、「水無月の夏越しの祓えする人は千歳の命延ぶというなり」と唱え、祓い清めて疫病退散・無病息災を祈る伝統の神事です。茅の輪は6月30日～7月18日まで河内神社の境内に設置します。お参りの仕方は、茅の輪に表示してあります。

夏祭り　お初穂を供えて安寧を祈る

夏越神事の後、参拝の皆様と拝殿に昇殿し、夏の暑さに負けず健康で家庭平穏に過ごせるよう、また、風水害や害虫などの災害が起こらないよう、氏子の皆様から奉献されたお初穂を、河内神社の神様にお供えしてお祭りを行います。

人形は、事前に地区の氏子総代さんを通じて各家庭へ配って頂きます。総代さんが不在の地区（藤の木、河内南、遥花など）の方は、本紙の人形を切り抜いてご使用ください。

夏越大祓 人形

男　女

（不足する場合はコピーでも構いません）

人形の使い方

一人ごとに、①氏名・年齢を記入して、②体をさすり、③息を吹きかけて身に付いた半年間の罪や穢れを移し、④神社へ当日ご持参ください。（当日に参加できない方は、事前に人形をご持参ください。ほかの方に託されても結構です。人形は当日まで社頭にも用意があります。）

幸せつながる河内神社　河内神社　検索

夏の御守 ―ちのわ―

御守の中央は、平安時代より前の長岡京時代の最古の蘇民将来札です。小さな茅の輪とともに災難除け、健康の御守とします。平安末期の歌にもあるように夏越大祓は長寿の神事と信じられています。河内神社限定の御守には携行しやすい茅の輪が入っています。茅之輪御守600円。河内神社で夏の期間限定頒布。

河内神社 百年遷宮事業奉賛会だより

河内神社 百年遷宮事業の事業推移

河内神社百年遷宮事業奉賛会会長　先本民治

拝殿向拝の柱元、重厚な対ある水盤、ふいごの押し引きにコークスの発化の炎が白として燃え盛り、汗する額をぬぐうことなく熟練の匠技を見せる田中伊之助石工棟梁の作品であります。望郷一念を込めた米国移民、我が里先人の銘が深く刻み込まれております。

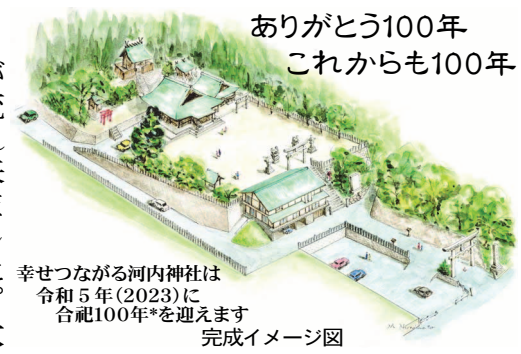
参拝の人達を迎えてくれる玉垣が、クスの大樹と共に先人たちの敬神の心と共に語り掛けて来ます。明治年間、大正年間と変わりなき四百数戸の住人戸数として、生業を送る河内の里でありました。今を昔の村民たちの奉賛と敬神崇祖の記念碑でもあります。

あの合祀から百年を迎えた村社、遷宮事業の大計を立ち上げ五年の日々が流れ来ました。大きく変遷した地域、三千六百戸の多所帯となりました。多くの集いの中で地域の息吹が育まれています。

趣意書に一念を込めての奉賛事業、無理難題のおねがいでありました。在郷の氏子諸兄は元より、異郷の地において縁ある人達の賛同をいただき、九百件を超える崇敬・祈念ある皆様により、目標達成に到達いたしました。感動と、感激の一語であります。我が郷土、敬神崇祖の御心に忠心よりの敬意と感謝を申し上げます。

享受した社への想いを、これからの百年、また二百年と、これから護持運営する人たちに託し、記念事業の具現に向け、氏子諸兄と各方面のご指導をいただき、共により喜び合える日を構築してゆく所存であります。これからも奉賛活動を継続しつつ、心の古里として神社護持に努めて参ります。今後とも深甚なるご高配を戴きます様、お願いいたします。以上、感謝を込めてご報告といたします。

時節柄、お体ご自愛いただきますよう。



幸せつながる河内神社は
令和５年(2023)に
合祀100年*を迎えます
完成イメージ図

ホームページ

神楽団員募集！

およそ140年前から河内地域に伝わる伊勢神楽十二神祇を後世に繋ぐため、上河内神楽団では新たな担い手を募集しています。

男女の別は問いません。年齢についても幅広く募集していますので、皆様のお力を貸してください。活動内容をお聞きになりたい方は、左記へご連絡をお願いします。

携帯090-2805-2315 上河内神楽団代表 大原博實

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南（彩が丘）の氏神様

河内神社のこよみ〔令和４年７月～10月〕

7月17日（日） 午後２時
祇園祭

8月14日（日） 午後７時半ころ
献灯祭

10月8日（土） 午後６時半
秋祭 前夜祭

10月9日（日） 午後２時
秋祭 例大祭

河内神社令和３年度決算（３年４月～４年３月）

〔繰越金〕二百二十四万円／〔歳入〕九百四十六万円／〔歳出〕六百五十二万円／〔残金〕五百十八万円。〔歳入の主なもの〕祈祷料百二十八万円、賽銭百二十九万円、御札・御守・破魔矢等四百五十一万円、玉串料百十一万円、初穂料・祭典費百十五万円。〔歳出の主なもの〕祭典費三十三万円、御札・御守・破魔矢等の仕入百七十万円、事務費四十九万円、会議費・雑費等四十一万円、教化費・保険・負担金等五十九万円。〔残金内訳〕予備資金二百五十万円、繰越金二百六十八万円。決算報告は、毎年４月に監事により監査を受け、氏子総代会にて承認を受けています。

河内神社へのアクセス〔周辺図〕

幸せつながる各種御守・御札・神棚頒布中。**御朱印**も受付。

必勝祈願・旅行安全 心身安穏・良縁結び 河内神社限定 **梛（なぎ）之実御守** 600円

おしえて！コマさん

問 河内神社の神様は？

答 主祭神は11柱で、多くの神様が力を合わせて**幸せ**を守護します。㊐は全国的に珍しい神様です。

河内神社のご祭神

帯中津日子命（たらしなかつひこのみこと）（仲哀天皇）
品陀和気命（ほんだわけのみこと）（応神天皇）
息長帯日売命（おきながたらしひめのみこと）（神功皇后）
八幡三神、日本の守護神。**勝負神**。

素盞嗚命（すさのおのみこと） 産業振興、**国土開発**の神。

伊邪那岐命（いざなぎのみこと）
伊邪那美命（いざなみのみこと）
夫婦、**出産**、生産の神。

㊐**黄泉事解男命**（よもつことさかおのみこと） **新築**、不敗の言葉の神。

大己貴命（おおなむちのみこと） 大国主命（おおくにぬしのみこと）。金運、**縁結び**の神。

少彦名命（すくなひこなのみこと） **経営**、知識、医薬の神。

猿田彦命（さるたひこのみこと） **交通安全**、災難除けの様。

㊐**天鈿女命**（あめのうずめのみこと） **癒（いや）し**、歌舞芸能の神。

地域のご祈願は河内神社で

地元を守護する「**幸せ**スポット」

内容、日時など不明なことは電話等でご相談ください。

河内神社社務所
（082）928-2283

〔神社で祈願〕
初宮参り
安産祈願
歳（とし）祝い
合格祈願
厄（やく）祓い
七五三祭
車祓い
安全祈願
商売繁盛など

〔現地で祈願〕
地鎮祭（じちんさい）（新築）
家祓い（入居）
神棚祭
井戸祓い
安全祈願
開店祭
上棟祭（じょうとうさい）など

（裏面人形（ひとがた）切抜き紙）